

2022

1

No.372

広
報

いせん



年頭のあいさつ 02

- 世界自然遺産登録式典 & 宝ランド祭り 04
- 各種イベント・行事の様子 06
- 各課よりお知らせ 08
- 今月の町長の動き 09
- わが町のアイドル・戸籍の窓 12



伊仙町HPにアクセス!

Facebook・YouTube(動画)でも、
町の情報をお伝えしています。

祝
伊仙町町制施行60周年

志

伊仙町長

大久保明

のあいさつ



伊仙町 町長
大久保 明

新年あけましておめでとうございます。町民のみなさまにおかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、町政の推進に深いご理解と温かいご支援をいただき、心から感謝申し上げます。

近年、人口減少・少子高齢化の進展に加え、相次ぐ自然災害の発生、更には新型コロナウイルスの感染拡大というこれまで経験したことがない状況下で、みなさまにおかれましては、種々ご苦労され、また、様々な取り組みをされていることと存じますが、私たちの自治体におきましても、ウイズコロナ・アフターコロナの時代を見据えた新たなまちづくりに向けた取り組みを進めてまいります。

さて、本町におきましては、昨年7月に「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」が世界自然遺産として登録されるという大変喜ばしい結果を得ることができ、この豊かな自然環境が世界に誇ることのできる宝となりました。この登録を契機に、官民一体となつ

た環境保全対策の強化並びに人と自然が調和した施策づくり、日置市との連携を生かした循環型のまちづくり、脱炭素及び環境保全事業に対する支援体制づくりに取り組んでまいります。

定住人口・交流人口の増加と産業支援については、子育て世帯・高齢者・単身者向けの住宅建設、空き家を活用したゲストハウスやサテライトオフィスの設置、親子留学やふるさと留学制度を活用した小規模校区の活性化を始め、町内観光施設・宿泊施設の整備や伝統文化・エコツアーといった観光資材の拡充、土づくりや、高価値品目研究への支援など、各種農業振興に取り組み、4年間で人口増加を実現いたします。

高齢者が安心して暮らし、子どもたちが誇れるまちづくりについては、子育てに関する祝いの充実、給食サービス支援の拡充、スポーツ大会や島唄大会出場への助成、各種専門資格の取得支援など子育て支援の強化、地域サロンの充実による健康寿命の延伸、新型コロナウイルス感染症対策の強化及び離島医療体制の充実、保育士・介護従事者に対する待遇改善などに取り組んでまいります。

人材育成と起業支援については、行政職員OBの活用や他自治体との交流など行政職員の資質向上、農業技術員の確保に向けた農業大学進学等に関する支援、人材育成に資する基金の創

設、町内起業を後押しする仕組みづくりなどに取り組んでまいります。

行政運営の構築と地域の特色を生かした集落づくりについては、これまでの実績と課題を検証し、大胆な事務事業の見直しと組織改革の断行、透明性と柔軟性のある行政運営、東部・中部・西部地区振興政策などに取り組んでまいります。

町民総活躍の町づくりについては、社会福祉法人との連携による障がい者の農林水産業の技術習得と雇用の場の創出による生きがいづくり、官民一体となった農福連携事業の拡充による新たなモデルの確立に取り組んでまいります。

以上の政策を着実に実行し、年齢、性別、障がいのあるなしに関わらず「すべての町民を主役とした生涯活躍のまちづくり」実現を目指した施策を展開してまいりる所存ですので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様のご多幸とご健勝、内外の平和と繁栄をお祈り申し上げます。新年のあいさつといたします。



令和4年 年頭



伊仙町教育委員会
教育長

大山 惣二郎

新年あけましておめでとございます。町民のみなさま方におかれましては、希望に満ち溢れた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、学校教育や生涯学習、特別支援教育に対し、温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

現在、我が国を取り巻く社会は、情報化や国際化といった大きな変化が、予想を超えて加速度的に進展しています。こうした社会を生き抜くためには、子どもたち一人ひとりが、予測困難な変化に主体的に向き合い、自らの可能性を発揮し、よりよい社会と幸せな人生の創り手となる力を身に付けられるようにすることが重要です。

教育は、これまで受け継がれてきた伝統・文化・歴史を次の世代に伝えること、そして、子どもたちがそれを基にして、新しい時代を創る力を身に付けるように育てることだと考えています。

1 元氣、やる氣、頑張る氣は無敵です。しかし、時間だけは有限です。
先生方はよく、「子どもが一番」と言います。勿論子どもたちは大切です。けれども、その命と同じくらい先生方の命も大切です。教職員の働き方改革（業務改善）と言いつつ、先生方が楽をするためではないかと言つ人もいます。働き方改革を進める理由は、「先生方に元氣で長く子どもたちを指導（生活指導、学習指導、健康管理等）していただきたいと思う気持ち」それに尽きます。決して、これ

までの先生方の働き方を否定するものではなく、学校がいかに持続可能であるかを皆で前向きに考えていくことだと思えます。

先生方の中にも、自分の生きがいや奪われないでほしいと言われる方もいます。「先生方の元氣、やる氣、頑張る氣は無敵です。」教職員の働き方改革。他の誰のためでもなく、教師が自ら選んだ大切な仕事を、喜びを持って長く続けてもらうための取り組みでもあり、教師を通して子どもたちを笑顔にするための取り組みでもあります。こうした後押しをしてくれる味方もたくさんいます。

先生方の健闘を讃え、さらに飛躍の年でありますように。

2 学校教育とICT活用

現代では、ICT機器がいつも当たり前前にそこにあり、コンピュータの操作を理解することや文字の入力などのスキルを身に付けさせることが大切です。

●一方向的に知識を与える授業は通用しなくなる
学習活動の中で、一人一台の端末をどのように活用すればよいでしょうか。多くの先生は「調べ学習」を真っ先に思い浮かべると思います。今は情報端末から自由に、手軽に情報にアクセスできる時代になりました。知っていることよりも調べて得た情報の「信憑性」を判断したり、情報をもとに自分の考えを整理したりすることがますます重要になります。

子どもたちが自ら調べるとい行いが、これからの学習活動で重要になることは間違いありません。とはいえ、インターネット検索には、多種多様で膨大な量の情報が表示されます。子どもたちが自分で様々な情報を得ることができ、これまでのような「一方的に知識を与える授業」は通用しなくなりそうです。特に、インターネット検索で一通りの情報を調べて、おおよそのことを

理解した子どもは、「ここまででは分かったが、ここからは分からない」「矛盾する情報が出てきたが、どのように捉えていいか」と、課題に対する本質的な問いを発するようになる。得た情報が、本当に信用できる情報なのかと考えたり、いくつかの情報と比較したりすることで、新たな気付きや疑問が生まれ、学びが深まっています。

教師は、そうした様々な気付きや疑問を聞いて、判断しながら授業を展開する必要があります。授業づくりは難しくなり、先生方も大変です。けれども、これまでの「知識を一方向的に伝達する授業」よりも楽しい授業ができます。それは、教科の学力向上にもつながります。

すでに子どもたちを取り巻く情報環境は変わりました。新しい環境に適応した新しい授業をつくる必要があります。そのために教師が一歩踏み込んでいけるかどうか問われているのです。

こうした取り組みの中で課題もありません。例えばセキュリティ面（安全性）です。情報漏洩（個人情報、著作権、コンピュータウイルス、詐欺等）などのセキュリティリスクから端末システムを守ることは勿論ですが、児童、生徒に授業とは関係のないアプリケーション（適用、応用）にアクセスさせない仕組みを整えることもセキュリティ上の課題であり、同時に、年齢に応じた正しい知識とリスク回避の力を身に付けさせることも重要です。

最後になりますが、コンピュータの活用は、授業または学力向上においても一つの手段であり、各教科のねらいの基に据えられていることを忘れず、教育行政の充実・発展に教育委員会が丸となり、町民の期待に応えられるよう努力していきます。

本年がみなさま方にとりまして幸せに満ちた、充実した年になりますようにご祈念申し上げます。新年の挨拶いたします。

世界自然遺産登録記念式典

「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録記念式典が11月13日(土)に徳之島町文化会館で行われました。



当日は、新型コロナウイルス感染対策として参加者を制限し、徳之島三町長をはじめとして国や県等の関係機関や民間団体など、約150人が出席しました。

式典では、塩田康一知事(須藤明裕副知事代読)のあいさつから始まり、森山裕衆議院議員ら7氏の来賓あいさつ、玉城デニー沖縄県知事のビデオメッセージ、三町長あいさつ、世界遺産認定証(レプリカ)の授与、花徳小学校児童による自然保護活動の発表があり、これまで世界自然遺産登録推進にご尽力いただいた皆様へ感謝するとともに、世界に誇ることのできるこの豊かな自然環境を次世代に継承していく決意を新たにしました。



ホー

宝ランド祭り

「住民による住民のための世界自然遺産登録記念イベント『宝ランド祭り』」が12月5日(日)に徳之島なくさみ館(徳之島地域文化情報発信施設)で開催されました。

当日は島民をはじめとした島出身者や関係機関及び団体等、島内外から約1,500名が集まり、世界自然遺産の登録を祝いました。



●創作ダンス「いのち未来へ」

本イベントは、多くの地域住民が自然に関心を持ち、自然保護活動へ積極的に関わっていける機運の向上を図ることを目的に、「宝ランド祭り実行委員会」が主催し、多くの高校生が準備や運営を支えました。

イベントでは、関係機関の祝辞や専門家による世界自然遺産について考える講演をはじめ、「世界の宝を守る島人宣言」、徳之島の豊かな自然を表現した創作ダンス、徳之島出身のアーティストによる歌謡ショー等が行われました。

【主催団体】(順不同)

- 徳之島三カ町議会議員連絡協議会
- NPO法人徳之島虹の会
- 徳之島地区自然保護協議会
- JAあまみ徳之島事業本部
- 徳之島地区さとうぎび部会
- 県立徳之島高等学校生徒有志
- 徳之島建設業協会
- とくのみ漁業協同組合
- JAあまみ天城事業本部
- 天城地区さとうぎび部会
- 樟南第二高等学校生徒有志



●世界の宝を守る島人宣言



●関係機関 祝辞



●世界自然遺産について考える講演

野球



●面縄レッドソックス

5/2・5/3

第41回 全日本学童軟式野球大会マクドナルドトーナメント
鹿児島県予選大会

7/30~8/4

第10回 龍馬旗争奪
西日本小学生野球大会

10/30・31

第3回 かしん杯鹿児島県学童
軟式野球大会



●犬田布野球スポーツ少年団

11/27・28

第38回 鹿児島県下学童
親善交流軟式野球大会



●伊仙野球スポーツ少年団

5/2・5/3

第34回 九州大会少年軟式
野球県予選大会兼第43回
県下学童軟式野球選手権大会

剣道



●伊仙剣道スポーツ少年団

12/19

第49回 鹿児島県スポーツ
少年団競技別交歓大会

バレー ボール



●伊仙オールスターズ (写真上)

●面縄バレースポーツ少年団 (写真下)

11/21

第34回 鹿児島県小学生
バレーボール 男女優勝大会
(安藤旗)



●阿権バレースポーツ少年団(混合)

●面縄バレースポーツ少年団

12/26

第49回 鹿児島県スポーツ
少年団競技別交歓大会

空手



●伊仙拳心館

3/28~30

JOC ジュニアオリンピックカップ文部科学大臣旗
彩の国杯全国第15回 全国中学校空手道選抜大会

6/26・27

第7回 全九州少年少女
空手道選手権大会

※伊仙町各種スポーツ競技大会出場補助金交付対象団体のみ掲載

奄美群島農業農村整備事業推進協議会 中央要請活動及び町長トップセールス

奄美群島の農業整備に向けて

令和3年11月17日・18日の両日、奄美群島農業農村整備事業推進協議会会長・大久保伊仙町長、鹿児島県農業農村整備事業推進協議会会長・本坊南さつま市長、鹿児島県国土改良事業推進連絡協議会会長・永野肝付町長、鹿児島県水土里サークル活動支援協議会会長・宮路氏は国の令和4年度農業農村整備事業編成に向けて、

①「農業農村整備事業の推進のための
所用額確保」

②「多面的機能支払交付金の推進」

③「特殊土地帯災害防除及び振興
臨時措置法（特土法）」の期限延長

に関する要請活動を行いました。

17日は農水省の宮崎農林水産大臣政務官、牧元農村振興局長、川合農村振興局整備部長、財務省の野村主計官、18日は小里自民党政調副会長、野村参議院議員、国交省の青柳局長、吉田官房審議官、笹野振興官へそれぞれ要望書を手渡し、意見交換を行いました。



町長トップ
セールス

企業誘致活動・伊仙町サテライトオフィス事業案内セミナー

11月25日午前中、東京都内において、セコム医療システム（株）本社を訪問。小松社長と面会し、サテライトオフィス誘致のため町長トップセールスを実施しました。町長以下職員による町の支援策を説明後、意見交換を行い、サテライトオフィス開設に向けた働きかけを行いました。午後からは、新橋駅近くの会場において、伊仙町サテライトオフィス事業案内セミナーを開催しました。セミナーの目的は、首都圏企業の地方拠点として、伊仙町へのサテライトオフィス誘致を目的としています。セミナーへの参加企業20社、約40名の参加がありました。町職員によるプレゼンテーションを行い、伊仙町の産業や特産品、観光地など町の魅力を紹介し、ふるさと納税返礼品のPRも行いました。

現在、旧徳之島農業高等学校4階部分をサテライトオフィスとして利用できるよう改修工事を行っています。伊仙町においては、公設・民設のサテライトオフィス整備が進んでおり、拠点としての活用が可能であることや町の支援策について参加企業へ説明を行いました。



●セコム医療システム（株）小松社長との面談



●伊仙町サテライトオフィス事業案内セミナー

※サテライトオフィス・・・企業の本社・本拠から離れた場所に設置されるオフィス
※テレワーク・・・情報通信技術を活用し時間や場所の制約を受けずに柔軟に働く形態をいう

11
24

軽石撤去作業

海底火山で噴出した大量の軽石が全国各地に漂着し、漁業などに深刻な影響を与えている問題で、本町においても喜念浜をはじめとして町内各地に大量の軽石が漂着していることから、伊仙町役場職員約30名が軽石の撤去作業を行いました。



●回収量
・フレコン 26袋=総トン数 約12トン

11
26

花いっぱい運動

奄美大島法人会伊仙町支部から、社会貢献活動の一環として、伊仙町内小中学校（3中学校、8小学校）の校内周辺の美化活動推進に寄与することを目的に、伊仙町教育委員会を通じて、花苗・プランター等一式が贈呈されました。3年にわたり実施する計画となっており、本年度は、町内の3小学校（伊仙・面縄・犬田布）へ花苗・プランター等計45セット（各校15セットずつ）が贈呈されました。



●贈呈総個数
・花苗（ペチュニア・ベゴニア）..... 計135個
・プランター... 計45個 ・培養土... 計27個

11
28

西犬田布団地 安全祈願祭

西犬田布団地の建設工事に係る安全祈願祭が建設予定地で開催され、町関係者や町議会議員、集落区長、工事関係者ら約30人が出席しました。安全祈願祭では、義名山神社宮司による神事後、大久保町長と設計者である有限会社平安企画設計の平安博海代表取締役、工事関係者の代表が鍬入れの儀を行いました。また、大久保町長や町議会議員、集落区長など出席者の代表が玉串を捧げ、工事の安全を祈願しました。同団地には木造平屋2棟4戸が整備され、人口の増加や地域住民との交流など、集落の更なる活性化が期待されます。





○くらし支援課

令和4年度町県民税申告受付について

申告は、町県民税の賦課資料となるだけでなく、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料等の算定の基礎にもなります。

また、所得・税金に関する証明、国民年金保険料免除、福祉、子育て支援申請等、様々な行政サービスを受けるために申告が必要です。

**令和3年度申告がまだお済みで無
い方は、役場くらし支援課で申告を
行ってください。**

※経費は領収書または支出の確認で
きるものを必ずお持ちください。

ただし、口答での支出(経費)報告及び領収書だけの報告は受け付けません。簡条書きでよろしいので、経費をメモ用紙等に「記入ください。」

■申告に必要なもの

- 印鑑・障がい者控除を受ける場合、障がい者手帳等
- 以下、令和3年1月1日～12月31日のもの
給与・年金等の源泉徴収票(原本)
- 収支内訳書・帳簿・領収書等
- 各種保険料の支払報告書(生命保険・個人年金・地震保険・国民年金等)
- 医療費控除を受ける場合、医療費の明細書(領収書)
- 寄付金を払った場合、地方公共団体等の受領証等

■お問い合わせ

伊仙町くらし支援課
TEL..86-3111 (内線56)

各集落巡回の申告受付日程は、左記のとおりです。

○建設課

令和4・5年度

入札参加資格申請受付について

令和4・5年度(町内業者について
は令和4年度)
伊仙町入札参加資格申請を、下記の通り受け付けます。

■日時

令和4年1月4日(火)～
令和4年2月28日(月)
(当日消印有効)

■受付先

伊仙町役場建設課

※詳細は伊仙町ホームページを
ご確認ください。

■お問い合わせ

伊仙町役場建設課
TEL..86-3111 (内線44)

日付	集落名	受付時間	場所
2/1(火)	御前堂	午前10:00～午前11:30	伊仙町総合体育館
	喜念	午後1:30～午後4:00	喜念生活館
	八重竿	午前10:00～午前11:30	営農研修センター
	小島	午後1:30～午後4:00	青少年会館
2/2(水)	佐弁	午前9:30～午前11:30	営農研修センター
	東目手久	午後1:30～午後4:00	青少年会館
	河地	午前9:30～午前11:30	河地福祉会館
	糸木名	午後1:30～午後4:00	糸木名生活館
2/3(木)	西目手久	午前9:30～午前11:30	西目手久公民館
	東面縄	午後1:30～午後4:00	青少年会館
	上晴	午前9:30～午前11:30	営農研修センター
	崎原	午後1:30～午後4:00	青少年会館
2/4(金)	上面縄東・西	午前9:30～午前11:30	上面縄生活館
	古里	午後1:30～午後4:00	営農研修センター
	東犬田布	午前9:30～午前11:30	西公民館
	西犬田布	午後1:30～午後4:00	西犬田布生活館
2/7(月)	下検福	午前9:30～午前11:30	下検福生活館
	上検福	午後1:30～午後4:00	営農研修センター
	木之香	午前9:30～午前11:30	木之香生活館
	東・西阿権	午後1:30～午後4:00	阿権福祉会館
2/8(火)	西伊仙東	午前9:30～午前11:30	みらい館
	西伊仙西	午後1:30～午後4:00	西伊仙児童館
	西阿三・鹿浦	午前9:30～午前11:30	西阿三生活館
	東阿三	午後1:30～午後4:00	東阿三生活館
2/9(水)	東伊仙東	午前9:30～午前11:30	東伊仙東公民館
	東伊仙西	午後1:30～午後4:00	中央公民館
	中伊仙東・西	午前9:30～午前11:30	中央公民館
	馬根・中山	午後1:30～午後4:00	馬根生活館



町長の動き



伊仙町長の1ヵ月の主な動静を紹介いたします。

月日	行事	場所
11/16(火)	PASCO 芳倉様 面談	
17(水)	全国町村会 100周年記念式典及び全国町村長大会	
18(木)	令和4年度農業農村整備事業の予算等に関する要請活動 徳洲会理事長 安富祖様 打合せ	東京
19(金)	環境省訪問	
22(月)	鹿児島銀行 副頭取 面談 農山漁村振興交付金の活用による地域活性化の為の現地視察	鹿児島
23(火)	東京奄美会 令和3年「総会・世界自然遺産登録記念式典」	
24(水)	農林水産省 訪問 三井住友銀行 永田部長 面談 (株)アンビスホールディングス訪問 代表取締役 CEO 柴原様 参議院議員 尾辻議員・宇都議員 面談 内閣官房大森参事官 面談 NPO 法人ジャパンハート 訪問	東京
25(木)	セコム医療システム(株) 小松社長 面談 「伊仙町サテライトオフィス事業」案内セミナー (株)三菱総合研究所 松田智生様 面談	
26(金)	徳之島農業経営者クラブ 第1回徳之島農業を語る会	天城町
28(日)	西犬田布団地新築工事安全祈願祭	伊仙町
29(月)	国土交通省九州運営支局鹿児島支局長 来庁 徳之島地域公共交通活性化協議会設立総会	天城町
30(火)	令和3年第5回伊仙町議会臨時会	伊仙町
12/1(水)	経済同志会より世界自然遺産登録に対する寄付の贈呈式 日本マルコ(株) 社長 来庁	徳之島町
2(木)	徳之島高校校長先生 来庁 AGF 竹内社長 徳之島訪問 (株)モンベル 来庁	
3(金)	伊仙水泳ほーらい館育成会報告会	
5(日)	宝ランド祭	伊仙町
6(月)	南西糖業社長 来庁 区長会	
7(火)	令和3年第4回伊仙町議会定例会(本会議)	
8(水)	令和3年第4回議会定例会(本会議・委員会)	
9(木)	令和3年第4回議会定例会予定(本会議)	
13(月)	南西糖業安全祈願祭	
14(火)	南日本情報処理センター 中村社長 来庁	

令和2年度 伊仙町一般会計歳入歳出決算の 不認定に係る措置について

令和2年度伊仙町一般会計歳入歳出決算の不認定を踏まえ、必要な措置を講じたので、地方自治法第233条第7項に基づき次のとおり公告いたします。

令和3年伊仙町公告第38号

令和2年度伊仙町一般会計歳入歳出決算の不認定に係る措置について

令和2年度伊仙町一般会計歳入歳出決算の不認定を踏まえ、必要な措置を講じたので、地方自治法第233条第7項に基づき次のとおり公告する。

令和3年11月30日
伊仙町長 大久保 博

記

- 不認定となった日
令和3年9月17日
- 講じた措置の内容
令和2年度一般会計歳入歳出決算の不認定に伴い、次の措置を講ずることとした。
 - 町民に対する不認定に伴う措置の報告について
今回行います必要な措置の具体的内容としては、町長が町民に対して公告や本町ホームページ、町広報誌等を通じて説明し報告を行うものです。
 - 徴収について
財政需要や住民サービス維持などの財源確保のために、所得申告を強化し公平な課税を図るとともに、町税・使用料・分担金・手数料等の徴収率を向上させるために、制当座、関係部署及び職員全体での徴収体制を整備し、年間を通して計画的な徴収対策を実施していくとともに、滞納管理を徹底し安易な不納欠損を行わないように努めてまいります。

「長寿世界一と子宝日本一の町」

鹿児島県 大島郡 伊仙町

ふるさと納税

伊仙町 ふるさと納税特設サイト

伊仙町役場未来創生課
鹿児島県大島郡伊仙町伊仙 1842 TEL:0997-86-3111
メール: furusatonouzei@town.isen.kagoshima.jp

美しく雄大な自然環境と温暖な気候、カルシウム豊富な水や、ミネラル豊富な大地で育まれた食材が、「長寿・子宝の秘訣」。

開発基金からのお知らせ

- 開発基金は、奄美群島の産業振興を図るため、融資業務・保証業務により事業者の方々への事業資金の円滑な供給に努めています。
- 融資業務は、第1次産業から第3次産業の方が対象です。奄美群島の特性に即した事業を行っている方に開発基金が直接ご融資いたします。

資金名	資金用途	貸付の限度額	貸付期間	貸付利率
農・林業振興資金 (果樹の植栽、畜舎・堆肥舎の建設、農地取得及び造成、農業用機械の購入、家畜購入、農産物栽培等の施設設備、樹苗、椎茸、木材生産加工等)	設備資金	個人 1,800万円 法人 3,600万円	5～15年	0.30～0.45%
水産業振興資金 (漁船取得、改造、装備購入、養殖施設整備、共同利用施設等)	設備資金	個人 2,000万円 法人 5,000万円	5～20年	0.45～0.95%
観光関連産業振興資金 (民宿、ホテル、遊漁船、ダイビング、観光ガイド、土産品製造等)	設備資金 運転資金	個人・法人 1億円	設備 20年 運転 7年	設備 0.91～2.70% 運転 1.31～2.81%
流通・加工業等振興資金 (一次産業従事者の運転資金) (農林水産物等の流通加工業等)				
地域資源等振興資金 (大島紬、黒糖焼酎等の特産品並びに地域の資源・技術等を活用した商品の製造・販売業)				
地域活性化・雇用促進資金 (情報通信産業、企業立地、雇用の促進等地域活性化に資する事業)				

※貸付金利は、令和3年11月18日現在のものです。

(一部の資金や経営状況等により利子補給が受けられる場合があります。)

※貸付期間及び貸付利率は資金用途などにより異なります。また融資にあたっては所定の審査が必要となります。(詳細については開発基金までお問い合わせください)

- 保証業務は、第1次産業から第3次産業の方が対象です。事業者の方が、金融機関から借入をされる際に、開発基金が信用保証を行います。(詳細については開発基金、各金融機関、各商工会等へお問い合わせください。)

お問い合わせ先 独立行政法人奄美群島振興開発基金 徳之島事務所

〒891-7101 大島郡徳之島町亀津2928-4

●電話番号：0997-82-0309 ●FAX：0997-82-2362

●HPアドレス：<https://www.amami.go.jp> ●Eメール：kikin-gyomu@amami.go.jp

あなたの年金 簡単便利な「ねんきんネット」で!

「ねんきんネット」の初回利用登録は **スマホとマイナンバーカード** が便利です!

スマートフォンでの初回利用登録の手順 (マイナンバーカード読取対応のスマートフォンをお使いください。)

STEP1 マイナポータルへログイン



- ①マイナンバーカードの利用者証明用電子証明書のパスワードを入力
- ②マイナンバーカードをかざして読み取り
- ③マイナポータルへのログインが完了

※マイナポータルへのアクセスはこちらから→
(<https://myna.go.jp>)



STEP2 「ねんきんネット」の初回利用登録

- ①マイナポータルのトップ画面の「もっとつながる」を押す
- ②「ねんきんネット(日本年金機構)」の「つなぐ」を押す
- ③「ねんきんネット」の初回利用登録が完了



「ねんきんネット」のサービス紹介

「ねんきんネット」は、お客様がパソコンやスマートフォン等でご自身の年金情報を手軽に確認できるサービスです。

ご自身の年金記録の確認

ご自身の国民年金の記録や、お勤めになられた会社の履歴、標準報酬月額、賞与額が確認できます。

将来の年金見込額の試算

働きながら年金を受け取る場合や、年金の受給開始を遅らせる場合などさまざまな条件に合わせた試算ができます。

電子版「ねんきん定期便」の閲覧

紙の「ねんきん定期便」と同じ年金記録を1か月程度早く閲覧できます。ダウンロードも可能です。

各種通知書の確認

年金振込通知書や年金額改定通知書などの通知書が確認できます。ダウンロードも可能です。

他にも…

国民年金保険料控除証明書や公的年金の源泉徴収票などの再交付申請や国民年金保険料免除・納付猶予申告などの届書を簡単に作成・印刷ができます。

お電話での確認
(専用番号)



0570-058-555

050から始まる電話で
おかけになる場合は
03-6700-1144



伊仙町商工会の窓



「おかばやし」

住所 伊仙町伊仙1839-2 TEL 0997-86-2006

お買い物は、ぜひ町内でお願ひします。

わが町の アイドル!

長寿・子宝
日本一の
町!

あまね
今村 天寧ちゃん (4歳0か月)



毎日
ニコニコ😊
これからも
健やかに大きく
なあれ!

わが町のアイドル募集!

町のみなさんに素敵な笑顔を届けてみませんか?
毎月10日までに、右記二次元コードを読み取り、
必要事項を入力し、掲載希望写真を添付いただき
ご送付ください。



お問い合わせ 伊仙町役場 未来創生課 TEL 86-3111(内線 27)

人口の動き

(2021年11月末日現在)
※総人口は、外国人含む。

総人口	6,485人
男	3,303人
女	3,182人
世帯数	3,491世帯
出生	8人
死亡	9人
転入	13人
転出	25人

香典返し
集落名 寄附者名 (故人名) 満年齢
 ○大田布 實勝樹さん (亡 實勝夫さん) 64歳
 ○喜念 有山良三さん (亡 有山マツエさん) 88歳
 ○東伊仙東 福留ケイ子さん (亡 福留功さん) 84歳
 ○東伊仙 富山実さん (亡 富山久夫さん) 93歳
 ○喜念 納キヨさん (亡 納實良さん) 103歳

ご結婚おめでとう (敬称略)
 氏名 集落名
 幸多 秀憲 伊仙
 伊藤 由利香 徳之島町
 山口 郁也 東京都
 盛田 薫美 東京都



お誕生おめでとう (敬称略)
 出生児 保護者 集落名
 ●清水 晴琥 清水 直樹 東伊仙東
 ●徳山 一心 徳山 篤志 東伊仙西
 ●美島 光 美島 拓也 河地
 ●町田 萌奈 町田 浩也 阿権
 ●河島 璃空 河島 流星 西大田布

戸籍の窓